

平成30年2月 教育委員会定例会会議録

○日 時 平成30年2月5日（月） 13：30～14：44

○場 所 有明庁舎 1階相談室

○出席委員の氏名

教 育 長 森 本 和 孝
委 員 立 花 博
委 員 森 み ず き

○欠席委員の氏名

委 員 松 本 正 弘
委 員 本 多 直 行

○委員以外の出席者の氏名

教 育 次 長 伊 藤 太 一 教育総務課長 菅 幸 博
学 校 教 育 課 長 堀 口 達 也 社会教育課長 松 本 恒 一
ス ポ ー ツ 課 長 浅 田 寿 啓 書 記 酒 井 昭 利

○議事日程

- 開 会
- 第 1 会期決定
- 第 2 議事録署名委員の指名について
- 第 3 前会会議録の承認
- 第 4 教育長報告及び各課1月行事報告
- 第 5 議案上程
- 第 6 次回定例教育委員会の日程について
- 第 7 そ の 他

3号議案	議会の議決を経るべき議案について (一般会計3月補正予算)	原案 承認
4号議案	平成29年度有馬スポーツ賞の交付について	原案 可決
5号議案	長崎県指定史跡島原城跡保存活用計画策定検討委員 会設置要綱	原案 可決
6号議案	島原城跡保存活用計画策定検討委員の委嘱について (追加提出)	原案 可決

(1) 報告事項

① 専決処分の報告について（和解の申し立て）

② 2月行事予定について

(2) その他

① 教職員及び児童生徒の事故等の報告（非公開）

第 8 閉会

【会議録】

開会 （13：30）	
森本教育長	ただいまから2月の定例教育委員会を開催いたします。
第 1 会期決定	
森本教育長	日程第1「会期の決定」を議題といたします。 本定例会の会期は、本日1日とすることよろしいでしょうか。
	（「はい」の声）
森本教育長	ご異議がありませんので、本定例会の会期は本日1日限りとすることに決定いたしました。
第 2 議事録署名委員の指名について	
森本教育長	日程第2「議事録署名委員の指名について」を議題といたします。 会議規則第19条の規定により、会議録署名委員に立花委員と森委員を指名します、よろしくお願ひします。
	（「はい」の声）
森本教育長	よろしくお願ひします。
第 3 前会会議録の承認	
森本教育長	次に、日程第3「前会会議録の承認について」を議題といたします。 前会会議録の承認を行いたいと思います。9月1日及び9月29日に行いました定例会の会議録につきましては、既にお手元に送付してございますが、字句の訂正を除き、承認してよろしいでしょうか。

森本教育長	<p>《 承認 》</p> <p>それでは、承認いたします。字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。</p>
<p>第 4 教育長報告及び各課 1 月行事報告</p>	
森本教育長	<p>次に、日程第 4 「教育長報告及び各課 1 月行事報告」を議題といたします。はじめに私の方から報告をさせていただきます。</p>
森本教育長	<p>1 月の行事につきましては、各委員さんには多くのご案内を差し上げまして申し訳なく思っております。振り返ってみまして、1 月 9 日の定例教育委員会、その後の社会教育委員会の皆さんとの意見交換会、そして市長への予算要望とふれあい給食、そして有明中学校の研究会、成人式とたくさんご案内をする機会がございましたが、本当に対応方ありがとうございました。まず 1 月 3 日に行われました成人式でございますが、ニュースで報道されるような一部自治体の荒れた成人式ではなくて、指示に従い無事に終了しております。式のあとに何名かとお話しする機会がございましたが静粛な中にも非常にいい成人式だったということでございました。ただ折角の機会だからもう少し成人者が自主的に取り組むようなものがあればもっといいのかなというような話も聞いたところでございます。お隣の雲仙市が先輩からのお話ということで、そういった項目を設けております。2 年前ですか、第一小学校に野呂という教員がおります。彼が雲仙市の成人式でお話をしたと、彼が青年海外協力隊での自分の経験を先輩として話をしたと、そういったことも聞いておりましたので、今後各市の状況等も聞いてみたいと思っております。2 つ目の報告ですけれども、インフルエンザがかなり大流行をいたしておりまして、市内では高野小学校以外の全ての学校が学級閉鎖を行ったところでございました。これは学校という建物上どうしても避けられない問題でありますので、もう教育委員会としても学校から相談があった場合には全てを学級閉鎖として認めているところでございます。ただ教育課程の完全実施につきましては、各校とも十分に取り組むよう指導をしたところでございます。それから有明中学校の研究会がございました。</p>

寒い時期でここ実は前の週に学級閉鎖をやっておりまして、心配しましたが、無事に研究会が行われました。一つ感じましたのは職員集団の思いの高まりというのが非常にいいなという思いでございました。それと2月2日に校長会がございまして、その中で校長からの話で一つ市教委としても検討をお願いしたいということがありましたので、報告をしておきたいと思います。現在児童生徒の校区外通学の件でありまして、ある小学校のスポーツ少年団、そのクラブが中学校にはありません。これまでは中学校に行ったら、違うクラブ入っていましたが、どうしてもしたいということで4名が他の中学校に校区外の申請をするというような事態が起きております。これはもう本市の校区外通学の条件に見合っておりますので、教育委員会としてダメだということはできません。ただ1度に4名ということで、校長も心配をして市教委としてどう考えているんですかという質問がありましたので、市教委としてはそれも公開をしているんだと、それを今回特別断るということとはできないということをお話しております。また中学校の校長にしても今部活を作るということはできないと、現状ではできない旨の話があったところでございました。これまでも何名かというのはありましたが、1度に4名が校区外通学をするというのは校長としても心配だという思いの意見でありました。それは我々も十分理解をしますけども今の制度上なかなかそれはできないという話をしたところでございます。以上で私からの報告を終わります。

引き続き、各課の報告を教育総務課より順次お願いします

菅 課 長

教育総務課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（教育総務課）」の具体的内容を説明。

堀 口 課 長

学校教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（学校教育課）」の具体的内容を説明。

松 本 課 長

社会教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（社会教育課）」の具体的内容を説明。

浅田課長	<p>スポーツ課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（スポーツ課）」の具体的内容を説明</p>
森本教育長	<p>ただ今の報告について質疑はありませんか。</p>
立花委員	<p>質疑ではなく感想ですが、教育長のご報告、学校教育課の報告にも関わってくるんですけど、有明中学校の研究発表会、以前は第二小学校の研究発表会に参加させてもらったんですが、感想と申しますのは、研究校じゃないところの授業参観もさせてもらったんですが、そういう研究校じゃないところの各先生方の授業力という視点で見たときに少し疑問をもったことがありました。ところが有明中学校、第二小学校の研究発表会を診たときに授業力という捉え方を少し変えてみないといけないのかなという思いを持ったわけなんです、というのは二小にしても有中にしても、有明中学校の社会だったですか、ディベートみたいなことをやってたんですね、あの授業での担任の先生の授業力というのは、どう捉えればいいのかという、まだ自分でも結論出していないですけど、それが1点と、それから学力向上と、あのような形の授業をしていくこととの相関関係、つまり学力向上を目指して、文科省がやっているような、これから先の学びの姿といことを見ていったときに全ての授業が、あのような形になっていくのかなと、有中の研究会の時に参観されている先生方の声を聴いたんですが、この形式でばかりやっているわけにはいかないですよという声が聞こえてきたんですよ、つまりこればかりやっている、受験が追い付かないというような意味じゃないかなと思ったんですが、そのところを教育委員会として、授業力と考えたときに、今から先有中のような方向になっていくのか、その方向性を教えていただければと思っています。もう1点は、有明中学校の公開、初めてでしたが、授業研究会を公開されましたけど、教育長がおっしゃるように有明中学校の先生の取り組みの姿は素晴らしかったです。あーという姿が各小中学校につながっていくと、特に中学校は教科の壁があるといわれてきましたから、あのような形で授業研が進んでいくといいかなというふな感想を持ちました。以上です。</p>

森本教育長	<p>ありがとうございました。1点目のいわゆる授業の在り方ですね、そこは学校教育課。</p>
堀口課長	<p>「アクティブ・ラーニング」、いわゆる主体的、対話的で深い学びということの方法としてあげているわけですが、研究会ではあまり強調されませんでした。毎時間をあの形式の授業は勿論できません。大事なことは指導計画をきちんと立案できる、単元をまるごと構成できる力がないといけません。あーいう授業が出来るところもあれば、そうでないところもありますので、基礎的なこともきちんとやっていかなければいけないところもあります。そういった意味では、指導計画の中のどこに位置付けるのか、どこが基礎基本をしっかり学ぶのかという指導計画をきっちりしないといけないのですが、そこは研究の中であまり鮮明に出てこなかったように感じます。このような授業が出てきたのは、国語B、算数数学Bといった知識的なものを習得したものを使って活用する力、これが日本の場合は落ちていたという反省から、そういったものを取り入れて、いわゆるB問題でも生活していく中で解決できるような力をつけていこうということを目指すようになってきています。ただしこれはいつの時代もそうなのですが、討論の授業はかなり力量を要しますので、私はあれを見たときは、挑戦したことは評価をしてあげないといけないですが、あれが出来ようになるにはかなりの力量がないと、または生徒、子ども達が育ってないと授業としては理想の授業には近づいていかないという感想を持っていました。学力調査の結果としても、それなりの結果が出てくればよかったですのですが、私が反省会の中で申し上げましたが、先生方の姿、取り組みとしては成果を感じてきている。しかし子ども達の結果としての結果がでるところはもう少し先にあるようなのでこのまま頑張ってくださいというような話をしました。そういった意味ではあればしっかりやっているわけにはいけませんので、指導計画の中で、いかにバランス良く単元を組み立てるとかというのが、いつの時代も課題かなというふうに思っております。</p>
立花委員	<p>よく分かりました。ありがとうございます。</p>

森本教育長	他に、何かありませんか
森 委 員	<p>質問ではないですが、社会教育委員さんとの意見交換会についてですけど、一緒に会議をさせていただいて良かったなと思いました。紙面でしかお名前しか見たことがない方とも直接顔を合わせて、どういう思いで「子育ての三三七拍子」を作られたのかというのが、少し時間が短かったですけども聞いて良かったなと思います。子育てに関する三三七拍子を親御さんたち浸透させていくのは、かなり難しいのかなという気はしました。何故かという子育てにすごく関心がある方は、恐らくこれは常識として認識されているし、言われなくても多分関心をもってされていると思います。ただ日々の生活が忙しくて、なかなか子どもに目を向けられない親御さんにとっては、少しハードルが高い内容なものもあったのかなと感じました。でも理想は理想でとてもいいことなので、それを広めていければと思うんですが、やはりそれをそこまで目を向けることができない親御さんたちには、より向けてもらうには、こういうことをすると、こういう子どもに育ちますよと、具体的な姿が見えると、自分の子どももそういう姿に、理想に近づけていきたいなという気持ちに向かわれるんじゃないかなと思いました。科学的根拠までいかないですが、そういうことを実践していくと、そういう子ども達に育ちますよというような具体例があったらもっといいかなというふうに思いました。でもガチガチにそれを実行していかなければ、そういう子どもは育たないと思われるのは困るので、やはりそれより大事なことは、子どもを愛おしんで、子どもを大切にすることが大事なんですよという気持ちを持てれば、そこまでガチガチにしなくても、子どもはちゃんと親の姿を見て育ちますよということが分かるんじゃないかと思いました。こういう意見交換会を持って、社会教育委員の方々がすごく一生懸命されていたのがよく分かったのですごくいい機会だったと思いました。以上です。</p>
森本教育長	<p>ありがとうございます。他に、何かありませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>

森本教育長	次に、第4号議案について、提案理由の説明をお願いします。
浅田課長	<p>議案集の5ページをお願いします。第4号議案 平成29年度有馬スポーツ賞の交付についてご説明申し上げます。平成29年度有馬スポーツ賞を別紙の者に交付することについて、承認を求めるものでございます。提案理由といたしまして、島原市スポーツ振興基金条例施行規則第4条第1号の規定により、平成97年度有馬スポーツ賞を交付しようとするものであります。次の6ページ7ページが受賞候補者（案）の一覧でございます。個人21名、団体9団体の承認を受けようとするものでございます。参考としまして8ページの方に島原市スポーツ振興基金条例施行規則を上段、下段にスポーツ賞及び奨励金交付要領を記載しております。なお、今後有馬スポーツ賞の表彰日までに推薦基準に値した場合には、事務局において審査し受賞候補者にすることも併せて承認を頂きたいと思っております。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。</p>
森本教育長	<p>説明が終わりましたが、何か質疑はございませんか。</p> <p>（「なし」の声）</p>
森本教育長	<p>無いようでしたら、第4号議案は原案のとおり議決してよろしいでしょうか。</p> <p>（「異議なし」の声）</p>
森本教育長	<p>それでは、第4号議案は原案のとおり議決いたします。</p> <p>第5号議案</p> <p>長崎県指定史跡島原城跡保存活用計画策定検討委員会設置要綱</p>
森本教育長	次に、第5号議案について、提案理由の説明をお願いします。
松本課長	議案集の10ページをお願いします。第5号議案 長崎県指定史跡島

	<p>原城跡保存活用計画策定検討委員会設置要綱についてご説明申し上げます。</p> <p>平成29年度有馬スポーツ賞を別紙の者に交付することについて、承認を求めるものでございます。提案の理由は、島原城跡保存活用計画を策定するにあたり、島原城跡保存活用計画策定検討委員会を設置するため、この要綱を制定しようとするものであります。</p> <p>以下、条をおって説明。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。</p>
森本教育長	<p>説明が終わりましたが、何か質疑はございませんか。</p>
	<p>(「なし」の声)</p>
森本教育長	<p>無いようでしたら、第5号議案は原案のとおり議決してよろしいでしょうか。</p>
	<p>(「異議なし」の声)</p>
	<p>それでは、第5号議案は原案のとおり議決いたします。</p>
	<p>第6号議案</p>
	<p>島原城跡保存活用計画策定検討委員の委嘱について（追加提出）</p>
森本教育長	<p>第5議案の議決に伴い、事務局から追加議案があるとのことです。 (追加議案配布)</p> <p>追加提出がありました第6号議案について、提案理由の説明をお願いします。</p>
松本課長	<p>別冊の追加議案集の1ページをお願いします。第6号議案 島原城跡保存活用計画策定検討委員の委嘱についてご説明いたします。提案理由ですが、長崎県指定史跡島原城跡保存活用計画策定検討委員会設置要綱第3条の規定により、委員に委嘱しようとするものであります。委員の</p>

<p>森本教育長</p> <p>森本教育長</p> <p>森本教育長</p>	<p>任期は、平成30年2月5日から平成31年3月31日までとするものであります。以上で説明をおわります。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。</p> <p>説明が終わりましたが、何か質疑はございませんか。</p> <p>（「なし」の声）</p> <p>無いようでしたら、第6号議案は原案のとおり議決してよろしいでしょうか。</p> <p>（「異議なし」の声）</p> <p>それでは、第6号議案は原案のとおり議決いたします。</p>
<p>第 6 次回定例教育委員会の日程について</p>	
<p>森本教育長</p> <p>森本教育長</p>	<p>次に、日程第6「次回定例教育委員会の日程について」を議題といたします。事務局から提案をお願いします。</p> <p>【提案・検討】</p> <p>次回3月の定例教育委員会を2月23日（金）15時00分から、有明庁舎 1階相談室において行います。</p>
<p>第 7 その他</p>	
<p>森本教育長</p> <p>菅 課 長</p>	<p>次に、日程第7「その他」を議題といたします。まずは、「その他」の（1）報告事項「① 専決処分の報告について（和解の申し立て）」をお願いします。</p> <p>資料1の報告第1号をお願いします。専決処分の報告について説明させていただきます。</p> <p>本件は、島原市奨学金の償還に係る和解の申し立てについて、地方自治</p>

	<p>法第180条第1項の規定により、昨年12月26日に専決処分したため、同条第2項の規定により本年3月定例会に報告するものであります。</p> <p>なお、和解申立をする相手方の住所・氏名等につきましては、個人情報保護の観点から発言を控えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>和解の申立てを行った件数及び相手方の住所、氏名につきましては、資料1の1ページ記載のとおりであり、返済が滞っている奨学金借受人2名の第一連帯保証人である母親を相手に起訴前の和解、いわゆる即決和解の申し立てを行い今年26日島原簡易裁判所において、当事者双方立ち会いのもと和解が成立したものであります。</p> <p>なお、奨学金の貸付から現在までの経過報告及び申立の原因、和解内容につきまして、1番目の奨学生については資料の2ページから4ページに、また、2番目の奨学生につきましては、資料の5ページから7ページの方に添付させていただいております。以上で専決処分の報告を終わります。</p>
森本教育長	<p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
森本教育長	<p>次に、(1) 報告事項「② 2月行事予定について」、各課から報告をお願いします。</p>
菅 課 長	<p>教育総務課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
堀 口 課 長	<p>学校教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
松 本 課 長	<p>社会教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
浅 田 課 長	<p>スポーツ課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>

森本教育長	<p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
森本教育長	<p>次に、(1) 報告事項「② 12月市議会定例会一般質問報告」をお願いします。</p>
伊藤次長	<p>教育委員会一般質問答弁について別紙、答弁要旨にて説明。</p>
森本教育長	<p>ただいまの報告につきまして何か質疑はありませんか。</p>
森委員	<p>社会教育課にお尋ねします。子ども狂言閉講式がありますが、子ども狂言ことについて、今年度小学生以下の子ども達が多くて、昨年ベテランの子どもたちが減って、中堅の子ども達が少なくなり、今年度は小学生以下の子ども達が凄く多かったです、先生をはたで見ているんじゃないかと、基礎の基本にかなりの時間をかけてされていたので、後々主になってくる舞やセリフに影響が出てくるんじゃないかなと思いましたが、年齢制限とかはないんですよね。2～3歳からやられるようになってきたので、前は確か小学生以上だったですよ、年中、年長だったら小学生についてこれるんですけど、年少以下になってくると座るのもままならないこともあるんじゃないかなと、練習を見てて思いました。あまり低年齢の子が増えてくると、今先生1人が指導に当たられているので、結構負担も大きくなるのかなと、観客席で年配の方だったんですけど、モジモジとしている小さい子を見て、きちんとさせとらんという感じの受け取り方をされてらっしゃる方もいらしゃったので、年中・年長までの方がいいんじゃないかなという何人かの保護者の方と話をしていました。その辺はどのように考えられているのですか。</p>
松本課長	<p>今年度全体で40名程度の募集があっているわけですが、2年ほど前20人から落ちそうだったんですね、それで増やそうということで小学</p>

校低学年を拡大したところ、未就学の子ども達も入ってきたということで、子ども狂言の協力会とも相談して参加を認めた経緯がございます。そんな中で確かに先生から本番づくりが今年は少し厳しいですねということいただいていたんですが、社会教育課も毎練習の度に先生が来る日は2人、来られない日は1人を張り付けてとうことで人的に配置しているところではあります。あと協力会にも何とか忙しいなか参加してもらっている状況もございます。今指導を中心になってされている先生をはじめ、子ども狂言協力会のスタッフの方1名がよく分かってらっしゃるので、新年度の募集に向けて、こういったご意見があったということで相談をさせていただきたいと思っております。

森 委 員

今年度は新規が多くて、ベテランの子が少なかったのも、逆に新規が少しということであればもう少し違うのかもしれないですけど、よろしくをお願いします。分かりました。

森本教育長

他に、何かありませんか。

(「なし」の声)

森本教育長

次に、「その他」の2. 「その他」で何かありませんか。

堀 口 課 長

学校教育課から2件報告します。1つ目は1月15日の月曜日に第五小学校の平田直美教諭が文部科学大臣優秀教職員表彰を受けています。県の表彰に引き続き文部科学大臣表彰ということです。2つ目は、2月6日海苔の日ということで、丸正水産から子ども達にぜひ食して欲しいということで、給食用の海苔の提供を受けております。大宝律令702年の2月6日ということにちなんでいるそうです。海苔も当時は租税の1つであって貴重なものであったということから2月6日が「海苔の日」になったということを担当から聞いております。以上で2点報告します。

次に「① 教職員及び児童生徒の事故等について」、報告させていただきたいと思っておりますが、教職員及び児童生徒の事故等については非公開

<p>森本教育長</p> <p>森本教育長</p> <p>堀口課長</p> <p>森本教育長</p>	<p>でお願いしたいと思います。</p> <p>ただいま、事務局から「① 教職員及び児童生徒の事故等の報告」について、「非公開」での取扱いの申し入れがっておりますので、島原市教育委員会会議規則第16条に基づき「非公開」で審議にしたいと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>《承認》</p> <p>異議がないようですので、「① 教職員及び児童生徒の事故等の報告」について、「非公開」といたします。</p> <p>① 教職員及び児童生徒の事故等の報告（非公開）</p> <p>非公開での審議を閉じて委員会を再開します。</p> <p>他に、何かありませんか。</p> <p>（「なし」の声）</p>
<p>第 8 閉会（14：44）</p>	
<p>森本教育長</p>	<p>ないようでしたら、これで本日の2月定例教育委員会を閉会します。</p>